

2023年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月13日

上場会社名 株式会社スペース 上場取引所 東
 コード番号 9622 URL <http://www.space-tokyo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐々木 靖浩
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 経営管理本部長 (氏名) 松尾 信幸 (TEL) 03(3669)4008
 定時株主総会開催予定日 2024年3月27日 配当支払開始予定日 2024年3月28日
 有価証券報告書提出予定日 2024年3月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期の連結業績 (2023年1月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	52,793	13.0	2,574	22.8	2,616	23.1	1,685	20.9
2022年12月期	46,707	10.1	2,096	△5.9	2,126	△6.1	1,394	△7.9

(注) 包括利益 2023年12月期 2,027百万円 (70.8%) 2022年12月期 1,187百万円 (△28.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年12月期	68.76	—	5.6	7.2	4.9
2022年12月期	56.71	—	4.7	6.1	4.5

(参考) 持分法投資損益 2023年12月期 ー百万円 2022年12月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	37,625	30,753	81.6	1,253.19
2022年12月期	35,404	29,596	83.5	1,205.44

(参考) 自己資本 2023年12月期 30,702百万円 2022年12月期 29,562百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年12月期	2,133	△3,172	△882	11,771
2022年12月期	△29	△82	△1,014	13,681

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年12月期	—	18.00	—	18.00	36.00	883	63.5	3.0
2023年12月期	—	18.00	—	22.00	40.00	980	58.2	3.3
2024年12月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00		55.7	

(注) 2023年12月期期末配当金の内訳 記念配当 4円00銭 特別配当 0円00銭

3. 2024年12月期の連結業績予想 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,800	3.2	1,350	31.6	1,350	29.1	870	65.4	35.49
通期	52,900	0.2	2,650	2.9	2,660	1.7	1,760	4.4	71.81

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2023年12月期	26,600,319株	2022年12月期	26,600,319株
2023年12月期	2,100,773株	2022年12月期	2,075,937株
2023年12月期	24,507,850株	2022年12月期	24,583,791株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年12月期の個別業績（2023年1月1日～2023年12月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	51,645	12.9	2,520	23.8	2,550	23.8	1,655	21.3
2022年12月期	45,754	10.5	2,036	△8.5	2,061	△8.6	1,365	△9.1
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年12月期	67.55		—					
2022年12月期	55.52		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	36,931	30,362	82.2	1,239.29
2022年12月期	35,053	29,523	84.2	1,203.84

(参考) 自己資本 2023年12月期 30,362百万円 2022年12月期 29,523百万円

2. 2024年12月期の個別業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,300	2.5	1,360	33.6	900	66.1	36.72
通期	51,700	0.1	2,610	2.3	1,730	4.5	70.58

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.5「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
連結損益計算書	9
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(セグメント情報等)	15
(収益認識関係)	15
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	17
4. その他	18
(1) 生産、受注及び販売の状況	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における当社グループ（当社及び当社の関係会社）を取り巻く事業環境は、建設資材価格の高止まりによるコスト上昇や同業他社との価格競争の激化により収益の圧迫を受けるなど、依然として厳しい状況が続きました。

加えて建築費の高騰による新規出店の絞り込みが発生しているものの、既存店のリニューアル案件については増加傾向にあります。

また、新型コロナウイルス感染症の法令上の位置づけが変わったことにより、個人消費、インバウンド消費、企業収益いずれも持ち直しの動きが続いております。

このような状況の下、当社グループは2023年度を初年度とする新たな中期経営計画「進化発展」を策定し、営業利益率5%、売上高成長率5%、全社員活躍の実現、顧客提供価値の向上を目標に掲げ、「自ら考え、行動し、成果にこだわる」「オールスペースが持つ可能性を追求する」「一人ひとりが経営者意識を持って行動する」という三つの方針に基づき、企業価値向上に向けて事業活動を進めてまいりました。

その結果、当連結会計年度における経営成績は次の通りとなりました。

(売上高)

売上高は527億93百万円（前連結会計年度比13.0%増）となりました。上述した新型コロナウイルス感染症による影響からの持ち直しの動きが見られたことや、商業施設分野をはじめとする大型案件の獲得により、過去最高の売上高を達成しました。

(営業利益)

営業利益は25億74百万円（前連結会計年度比22.8%増）となりました。貸倒引当金計上の影響があったものの、外注費の抑制など、利益確保に注力し営業活動を推進したことから売上総利益率が上昇し、増益となりました。

(経常利益)

営業外収益に受取配当金等、営業外費用に支払利息等を計上した結果、経常利益は26億16百万円（前連結会計年度比23.1%増）となりました。

(親会社株主に帰属する当期純利益)

税金等調整前当期純利益に法人税等を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は16億85百万円（前連結会計年度比20.9%増）となりました。

なお、当社グループはディスプレイ事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載に代えて、市場分野別に記載しております。

市場分野別の売上高は次の通りであります。

区分	前連結会計年度 (自 2022年 1月 1日 至 2022年12月31日)		当連結会計年度 (自 2023年 1月 1日 至 2023年12月31日)		増減	
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	増減率 (%)
複合商業施設 ・総合スーパー	10,604	22.7	14,657	27.8	4,052	38.2
食品スーパー ・コンビニエンスストア	5,378	11.5	5,551	10.5	173	3.2
各種専門店	15,946	34.1	16,799	31.8	852	5.3
飲食店	5,470	11.7	5,468	10.4	△1	△0.0
サービス等	9,307	20.0	10,317	19.5	1,009	10.9
合計	46,707	100.0	52,793	100.0	6,086	13.0

- ・複合商業施設・総合スーパー分野では、商業施設において都市型複合開発の大型案件が多数竣工したことから、前連結会計年度比で大幅に増収し、過去最高の売上高を達成しました。
- ・食品スーパー・コンビニエンスストア分野では、食品スーパーの受注が伸び悩んだものの、コンビニエンスストアにおいて改装案件の受注が堅調に推移したことから、前連結会計年度を上回る売上高となりました。
- ・各種専門店分野では、食物販店舗、服飾雑貨店舗において受注が堅調に推移したことから、前連結会計年度を上回る売上高となりました。
- ・飲食店分野では、食材を含む原材料価格の高騰等、顧客の事業環境に厳しい状況が続いたことから、売上高は前年同程度となりました。
- ・サービス等分野では、エンターテインメント施設やオフィス関連が前年に好調だった反動があったものの、スポーツ関連施設において大型案件が竣工したことから、過去最高の売上高を達成しました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産は、376億25百万円（前連結会計年度末比22億21百万円増）となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1億93百万円増加し、247億18百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が9億1百万円、未成工事支出金が2億40百万円減少し、貸倒引当金の引当額が4億28百万円増加したものの、完成工事未収入金及び契約資産が18億33百万円増加したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ20億28百万円増加し、129億7百万円となりました。主な要因は、無形固定資産が1億83百万円減少したものの、福岡本部ビルの取得等により有形固定資産が11億24百万円、投資その他の資産のうち、長期性預金が10億円増加したことによるものです。

(負債)

当連結会計年度末における負債は、68億72百万円（前連結会計年度末比10億65百万円増）となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ10億32百万円増加し、61億38百万円となりました。主な要因は、工事未払金が4億84百万円、未払法人税等が2億82百万円、未成工事受入金が2億76百万円増加したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ32百万円増加し、7億33百万円となりました。主な要因は、退職給付に係る負債が39百万円減少したものの、繰延税金負債が71百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、307億53百万円（前連結会計年度末比11億56百万円増）となりました。主な要因は、利益剰余金が8億2百万円、退職給付に係る調整累計額が2億55百万円増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ19億10百万円減少（前連結会計年度は11億9百万円の減少）し、117億71百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、21億33百万円の収入（前連結会計年度は29百万円の支出）となりました。主な収入要因は、税金等調整前当期純利益を27億39百万円計上したこと、及び仕入債務が4億84百万円増加したことによるものです。主な支出要因は、売上債権及び契約資産が17億40百万円増加したことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、31億72百万円の支出（前連結会計年度は82百万円の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得により13億69百万円、定期預金の預入により10億円、長期性預金の預入により10億円を支出したことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、8億82百万円の支出（前連結会計年度は10億14百万円の支出）となりました。主な要因は、配当金の支払が8億81百万円あったことによるものです。

（参考） キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年12月期	2023年12月期
自己資本比率（％）	83.5	81.6
時価ベースの自己資本比率（％）	60.8	60.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	—	0.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	—	500.8

- ・自己資本比率：自己資本／総資産
- ・時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産
- ・キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー
- ・インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
2. 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。
3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。
4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。
5. 2022年12月期については、営業キャッシュ・フローがマイナスのためキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオの記載をしておりません。

(4) 今後の見通し

当社グループの事業環境は、商業施設の出店計画や小売業の動向により影響を受けることから、これらのマーケットの動向を注視する必要があります。今後の見通しにつきましては、建設資材価格の高止まりによるコスト上昇や同業他社との価格競争の激化による収益の圧迫など、引き続き厳しい状況が続くものと予測しております。また、企業の人手不足等が顧客の投資抑制に影響を及ぼす可能性も懸念されております。

しかしながら、2023年5月に新型コロナウイルス感染症の法令上の位置づけが変わったことにより、個人消費、インバウンド消費、企業収益いずれも持ち直しの動きが続いており、事業環境は改善傾向にあります。

2024年12月期は、中期経営計画「進化発展」に基づき、前中期経営計画「基盤構築」を踏襲し残された課題に継続して取り組みつつ、引き続きサステナブル経営を根幹とした目標を掲げ、VISION実現に向けさらなる進化発展を目指してまいります。

「進化発展」期の目標の達成度を考慮した上で、次期の業績といたしましては、売上高529億円、営業利益26億50百万円、経常利益26億60百万円、親会社株主に帰属する当期純利益17億60百万円を計画しております。売上高・利益とも2023年度比で微増にとどまりますが、建設業の時間外労働の上限規制への法的対応のみならず、多様な人材確保、社員の教育投資等、人的資本への積極投資を行い、中長期的に利益の質を高める社内改革を進める所存であります。

(注) 上記、予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後当社グループを取り巻く事業環境等により、業績見通しとは異なる場合があります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの業務の大部分は、日本国内のものであり、海外での活動が僅少であることから、当面は日本基準を採用することとしております。なお、将来のIFRS（国際財務報告基準）適用につきましては、国内他社のIFRSの採用動向を踏まえつつ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,047,017	13,145,097
受取手形	759,253	671,917
完成工事未収入金及び契約資産	8,348,804	10,182,228
未成工事支出金	1,136,907	896,710
材料及び貯蔵品	14,013	11,026
前払費用	161,539	170,583
その他	62,175	73,712
貸倒引当金	△4,970	△433,104
流動資産合計	24,524,742	24,718,172
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,745,638	5,100,786
減価償却累計額	△2,285,710	△2,349,955
建物及び構築物(純額)	2,459,927	2,750,830
機械装置及び運搬具	72,564	75,609
減価償却累計額	△66,202	△65,806
機械装置及び運搬具(純額)	6,362	9,802
工具、器具及び備品	1,028,222	1,204,094
減価償却累計額	△933,618	△912,399
工具、器具及び備品(純額)	94,603	291,695
土地	6,107,911	6,746,128
リース資産	8,201	2,432
減価償却累計額	△7,205	△121
リース資産(純額)	996	2,310
建設仮勘定	26,987	20,956
有形固定資産合計	8,696,789	9,821,723
無形固定資産		
商標権	3,210	2,694
ソフトウェア	473,768	297,174
ソフトウェア仮勘定	8,120	1,604
電話加入権	8,442	8,442
無形固定資産合計	493,541	309,916

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	826,448	818,953
出資金	405	405
破産更生債権等	2,744	2,112
長期前払費用	205,046	170,798
退職給付に係る資産	413,178	559,281
繰延税金資産	10,806	11,730
長期性預金	-	1,000,000
その他	233,078	214,817
貸倒引当金	△2,744	△2,112
投資その他の資産合計	1,688,963	2,775,986
固定資産合計	10,879,293	12,907,626
資産合計	35,404,036	37,625,798
負債の部		
流動負債		
工事未払金	2,707,229	3,192,072
リース債務	930	407
未払金	213,450	213,912
未払費用	682,975	685,327
未払法人税等	521,750	804,549
未払消費税等	247,490	193,577
未成工事受入金	335,524	612,167
預り金	247,031	285,813
賞与引当金	98,883	109,517
役員賞与引当金	-	5,620
完成工事補償引当金	42,894	34,732
受注損失引当金	7,263	-
その他	390	1,042
流動負債合計	5,105,816	6,138,741
固定負債		
長期借入金	60,000	60,000
リース債務	203	1,928
退職給付に係る負債	297,127	257,485
長期未払金	316,077	316,077
繰延税金負債	8,617	80,603
その他	19,356	17,641
固定負債合計	701,381	733,736
負債合計	5,807,197	6,872,478

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,395,537	3,395,537
資本剰余金	3,607,397	3,610,221
利益剰余金	23,937,672	24,740,276
自己株式	△1,461,295	△1,452,856
株主資本合計	29,479,311	30,293,179
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	197,569	251,835
為替換算調整勘定	59,386	75,998
退職給付に係る調整累計額	△173,481	81,593
その他の包括利益累計額合計	83,475	409,427
非支配株主持分	34,052	50,713
純資産合計	29,596,839	30,753,320
負債純資産合計	35,404,036	37,625,798

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年 1月 1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年 1月 1日 至 2023年12月31日)
売上高		
完成工事高	46,707,111	52,793,177
売上原価		
完成工事原価	41,890,607	46,687,074
売上総利益	4,816,503	6,106,102
販売費及び一般管理費	2,720,371	3,531,892
営業利益	2,096,132	2,574,209
営業外収益		
受取利息	2,652	11,134
受取配当金	20,168	21,014
為替差益	1,263	6,560
受取保険金	18	-
受取地代家賃	4,625	4,605
その他	12,382	10,173
営業外収益合計	41,110	53,488
営業外費用		
支払利息	4,445	4,260
支払手数料	3,797	2,549
その他	2,540	4,154
営業外費用合計	10,783	10,964
経常利益	2,126,459	2,616,734
特別利益		
投資有価証券売却益	0	135,314
特別利益合計	0	135,314
特別損失		
投資有価証券評価損	-	12,738
特別損失合計	-	12,738
税金等調整前当期純利益	2,126,459	2,739,310
法人税、住民税及び事業税	711,635	1,082,286
法人税等調整額	5,374	△44,834
法人税等合計	717,009	1,037,451
当期純利益	1,409,449	1,701,859
非支配株主に帰属する当期純利益	15,100	16,661
親会社株主に帰属する当期純利益	1,394,348	1,685,197

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年 1月 1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年 1月 1日 至 2023年12月31日)
当期純利益	1,409,449	1,701,859
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	46,031	54,265
為替換算調整勘定	35,329	16,611
退職給付に係る調整額	△303,784	255,074
その他の包括利益合計	△222,423	325,952
包括利益	1,187,026	2,027,811
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,171,925	2,011,150
非支配株主に係る包括利益	15,100	16,661

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,395,537	3,604,653	23,313,284	△1,340,588	28,972,887
会計方針の変更による累積的影響額			116,119		116,119
会計方針の変更を反映した当期首残高	3,395,537	3,604,653	23,429,404	△1,340,588	29,089,006
当期変動額					
剰余金の配当			△886,081		△886,081
親会社株主に帰属する当期純利益			1,394,348		1,394,348
自己株式の取得				△129,766	△129,766
自己株式の処分		2,743		9,059	11,803
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	2,743	508,267	△120,706	390,304
当期末残高	3,395,537	3,607,397	23,937,672	△1,461,295	29,479,311

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	151,538	24,056	130,303	305,898	18,951	29,297,736
会計方針の変更による累積的影響額						116,119
会計方針の変更を反映した当期首残高	151,538	24,056	130,303	305,898	18,951	29,413,856
当期変動額						
剰余金の配当						△886,081
親会社株主に帰属する当期純利益						1,394,348
自己株式の取得						△129,766
自己株式の処分						11,803
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	46,031	35,329	△303,784	△222,423	15,100	△207,322
当期変動額合計	46,031	35,329	△303,784	△222,423	15,100	182,982
当期末残高	197,569	59,386	△173,481	83,475	34,052	29,596,839

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,395,537	3,607,397	23,937,672	△1,461,295	29,479,311
会計方針の変更による累積的影響額					-
会計方針の変更を反映した当期首残高	3,395,537	3,607,397	23,937,672	△1,461,295	29,479,311
当期変動額					
剰余金の配当			△882,593		△882,593
親会社株主に帰属する当期純利益			1,685,197		1,685,197
自己株式の取得				△298	△298
自己株式の処分		2,824		8,737	11,561
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	2,824	802,604	8,438	813,867
当期末残高	3,395,537	3,610,221	24,740,276	△1,452,856	30,293,179

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	197,569	59,386	△173,481	83,475	34,052	29,596,839
会計方針の変更による累積的影響額						-
会計方針の変更を反映した当期首残高	197,569	59,386	△173,481	83,475	34,052	29,596,839
当期変動額						
剰余金の配当						△882,593
親会社株主に帰属する当期純利益						1,685,197
自己株式の取得						△298
自己株式の処分						11,561
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	54,265	16,611	255,074	325,952	16,661	342,614
当期変動額合計	54,265	16,611	255,074	325,952	16,661	1,156,481
当期末残高	251,835	75,998	81,593	409,427	50,713	30,753,320

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年 1月 1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年 1月 1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,126,459	2,739,310
減価償却費	379,312	379,134
株式報酬費用	83,323	70,632
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,050	428,134
賞与引当金の増減額(△は減少)	7,468	16,241
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	8,223	△8,178
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△9,262	△7,263
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△41,020	123,917
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△158,235	57,384
受取利息及び受取配当金	△22,821	△32,149
受取保険金	△18	-
支払利息	4,445	4,260
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	△135,314
投資有価証券評価損益(△は益)	-	12,738
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△1,735,094	△1,740,290
棚卸資産の増減額(△は増加)	△301,217	243,180
仕入債務の増減額(△は減少)	450,446	484,034
未払金の増減額(△は減少)	56,080	992
未払費用の増減額(△は減少)	21,553	2,262
未払消費税等の増減額(△は減少)	△39,150	△53,912
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△370,637	275,725
預り金の増減額(△は減少)	20,467	38,747
その他	△23,065	111,270
小計	458,307	3,010,859
利息及び配当金の受取額	18,861	19,974
利息の支払額	△4,445	△4,260
保険金の受取額	18	-
法人税等の支払額	△502,536	△892,892
営業活動によるキャッシュ・フロー	△29,793	2,133,681

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年 1月 1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年 1月 1日 至 2023年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△45,456	△1,369,024
投資有価証券の取得による支出	△6,935	△7,419
投資有価証券の売却による収入	0	199,959
無形固定資産の取得による支出	△29,004	△26,489
定期預金の預入による支出	-	△1,000,000
長期性預金の預入による支出	-	△1,000,000
保険積立金の積立による支出	△3,732	△3,732
その他	3,043	34,531
投資活動によるキャッシュ・フロー	△82,084	△3,172,175
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△1,172	△419
自己株式の純増減額(△は増加)	△129,762	△236
配当金の支払額	△884,028	△881,625
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,014,963	△882,282
現金及び現金同等物に係る換算差額	17,397	10,601
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,109,444	△1,910,175
現金及び現金同等物の期首残高	14,790,630	13,681,185
現金及び現金同等物の期末残高	13,681,185	11,771,010

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社グループは、ディスプレイ事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は以下の通りであります。

前連結会計年度(自 2022年 1月 1日 至 2022年 12月31日)

制作品別売上高

(単位:千円)

	一定期間にわたり 移転される財	一時点で 移転される財	合計
内装・外装工事	16,201,158	25,120,533	41,321,692
イベント・展示工事	621	85,541	86,163
建築工事	981,298	251,309	1,232,608
メンテナンス工事	63,995	1,103,715	1,167,710
コンサルティング・企画・設計・内装監理	1,868,526	499,931	2,368,458
その他	13,889	516,589	530,478
合計	19,129,490	27,577,621	46,707,111

市場分野別売上高

(単位:千円)

	一定期間にわたり 移転される財	一時点で 移転される財	合計
複合商業施設・総合スーパー	6,575,190	4,029,308	10,604,499
食品スーパー・コンビニエンスストア	489,873	4,888,147	5,378,021
各種専門店	5,636,192	10,310,513	15,946,706
飲食店	1,779,944	3,690,747	5,470,691
サービス等	4,648,288	4,658,903	9,307,192
合計	19,129,490	27,577,621	46,707,111

(注) 期間がごく短い工事や案件については代替的な取扱いを適用し、一定の期間にわたり収益を認識せず、履行義務を充足した時点で収益を認識しており、一時点で移転される財として集計しております。

当連結会計年度(自 2023年 1月 1日 至 2023年 12月31日)

制作品別売上高

(単位:千円)

	一定期間にわたり 移転される財	一時点で 移転される財	合計
内装・外装工事	19,942,096	27,946,962	47,889,059
イベント・展示工事	16,547	92,008	108,556
建築工事	319,876	361,650	681,527
メンテナンス工事	14,626	1,277,721	1,292,348
コンサルティング・企画・設計・内装監理	1,905,577	529,435	2,435,013
その他	35,525	351,146	386,671
合計	22,234,251	30,558,926	52,793,177

市場分野別売上高

(単位:千円)

	一定期間にわたり 移転される財	一時点で 移転される財	合計
複合商業施設・総合スーパー	9,034,644	5,622,590	14,657,235
食品スーパー・コンビニエンスストア	316,807	5,234,214	5,551,022
各種専門店	5,668,948	11,130,052	16,799,000
飲食店	1,941,070	3,527,814	5,468,885
サービス等	5,272,780	5,044,253	10,317,033
合計	22,234,251	30,558,926	52,793,177

(注) 期間がごく短い工事や案件については代替的な取扱いを適用し、一定の期間にわたり収益を認識せず、履行義務を充足した時点で収益を認識しており、一時点で移転される財として集計しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年 1月 1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年 1月 1日 至 2023年12月31日)
1株当たり純資産額	1,205.44円	1,253.19円
1株当たり当期純利益金額	56.71円	68.76円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前連結会計年度 (自 2022年 1月 1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年 1月 1日 至 2023年12月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,394,348	1,685,197
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	1,394,348	1,685,197
普通株式の期中平均株式数(株)	24,583,791	24,507,850

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	29,596,839	30,753,320
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	34,052	50,713
(うち非支配株主持分(千円))	(34,052)	(50,713)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	29,562,786	30,702,606
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式 の数(株)	24,524,382	24,499,546

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 制作品別売上高

区分	前連結会計年度 (自 2022年 1月 1日 至 2022年12月31日)		当連結会計年度 (自 2023年 1月 1日 至 2023年12月31日)		増減	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	増減率 (%)
内装・外装工事	41,321,692	88.5	47,889,059	90.7	6,567,367	15.9
イベント・展示工事	86,163	0.2	108,556	0.2	22,393	26.0
建築工事	1,232,608	2.6	681,527	1.3	△551,081	△44.7
メンテナンス工事	1,167,710	2.5	1,292,348	2.4	124,637	10.7
コンサルティング・企画・ 設計・内装監理	2,368,458	5.1	2,435,013	4.6	66,555	2.8
その他	530,478	1.1	386,671	0.8	△143,806	△27.1
合計	46,707,111	100.0	52,793,177	100.0	6,086,066	13.0

(注) 数量については、同一制作品区分の中でも、多種類・多仕様にわたっておりその表示が困難なため記載を省略しております。上記金額には、消費税等は含まれておりません。

② 制作品別受注高及び受注残高

区分	前連結会計年度 (自 2022年 1月 1日 至 2022年12月31日)		当連結会計年度 (自 2023年 1月 1日 至 2023年12月31日)		増減	
	受注高 (千円)	受注残高 (千円)	受注高 (千円)	受注残高 (千円)	受注高 (千円)	受注残高 (千円)
内装・外装工事	41,241,265	5,015,350	51,407,710	8,534,000	10,166,445	3,518,650
イベント・展示工事	82,877	6,950	129,741	28,135	46,864	21,185
建築工事	1,116,580	257,758	654,730	230,961	△461,850	△26,796
メンテナンス工事	1,166,163	38,932	1,292,854	39,438	126,690	505
コンサルティング・企画・ 設計・内装監理	1,980,291	1,015,109	2,543,171	1,123,267	562,879	108,157
その他	522,731	17,200	410,923	41,452	△111,808	24,251
合計	46,109,909	6,351,300	56,439,131	9,997,254	10,329,221	3,645,953

(注) 数量については、同一制作品区分の中でも、多種類・多仕様にわたっておりその表示が困難なため記載を省略しております。上記金額には、消費税等は含まれておりません。